

2011年9月28日

報道関係各位

株式会社 椿本チエイン

**中国市場での物流自動化ニーズに対応、マテハン事業拡大をねらいに
中国・上海に合弁会社を設立**

株式会社椿本チエイン（本社：大阪市、社長：長 勇）は、マテリアルハンドリング（以下マテハン）ビジネスの中国拠点として、中国・上海小波機電科技有限公司との合弁会社「上海椿本物流系統設備有限公司」を設立。10月1日より営業開始いたします。

1. 設立のねらい

当社は、中期経営計画の重点課題の1つに、ボリュームゾーン「中国市場での事業拡大」を掲げています。マテハン事業では、これまで中国市場向けには自動車、鉄鋼、セメント、工作機械業界他に各種搬送システムを供給してきましたが、今後は、衣料品など日用品の需要拡大に伴う物流の自動化ニーズにも対応。日系アパレルメーカーや現地物流受託企業向けに、日本国内で高いシェアを持つ自動仕分け装置「リニソート」を中心とした物流システムの販売拡大を図ります。

新会社は営業・エンジニアリング業務からスタートし、3年後を目処に製造、工事、メンテナンスサービスへと業務拡大していく計画です。

なお、合弁先の上海小波機電科技有限公司とは、すでに中国の自動車関連マテハンシステムの製造会社、エンジニアリング会社において合弁関係にあり、同社の中国でのネットワークを活用しつつ、当社主導にて事業を展開していく計画です。

今回の新会社設立により、当社グループの中国拠点は11社（マテハン部門では5社）となります。

2. 新会社の概要

- ①会社名：上海椿本物流系統設備有限公司
TSUBAKIMOTO MATERIALS HANDLING SYSTEMS (SHANGHAI) Co., LTD.
- ②代表者： 董事長（非常勤） 春名秀昭（当社マテハン部門管掌マテハン事業部副事業部長）
総経理（常勤） 丹山 太（現、当社マテハン部門管掌マテハン事業部プロジェクト担当参与）
- ③所在地：上海市徐匯区東安路8号青松城大酒店601室
- ④営業開始日：2011年10月1日（会社設立9月2日）
- ⑤資本金：100万USドル（出資比率：椿本チエイン90%、上海小波10%）
- ⑥従業員数：当初10名
- ⑦事業内容：物流システムを中心とした各種搬送機械装置の販売、設計、エンジニアリング
- ⑧売上計画：2013年度 8億円

- 【参考】上海小波機電科技有限公司の概要
- ①会社名：上海小波機電科技有限公司
 - ②代表者：董事長 楊 樹崑
 - ③所在地：上海市金山区楓涇長楓公路2008号
 - ④事業内容：搬送機械装置の設計・製造・販売など
 - ⑤設立：2000年12月

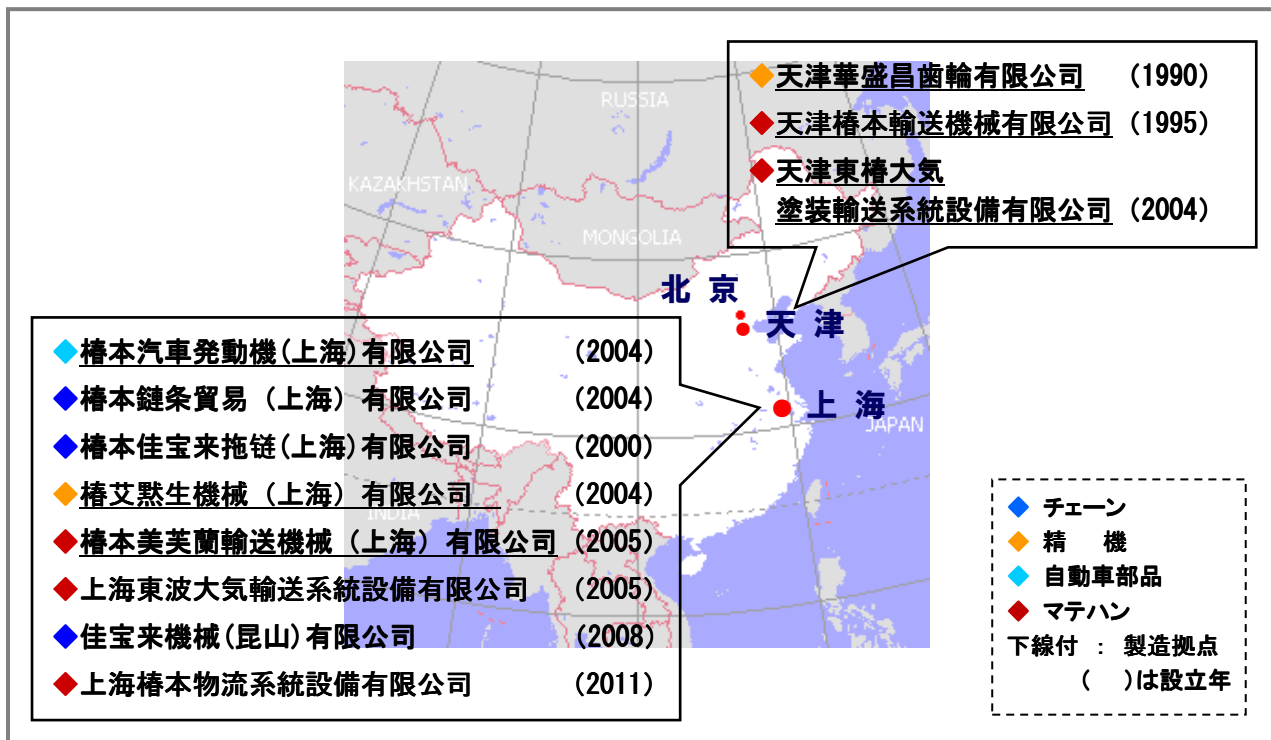
●本件についてのお問合せ先

株式会社 椿本チエイン

経営企画室 広報・IR課 和田・野口 E-mail: pr-sec@tsubakimoto.co.jp
(TEL 06-6441-0054 FAX 06-6441-0203 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング)

<補足資料>

①つばきグループ中国拠点



②自動仕分け装置「リニソート」納入事例



婦人服物流センター（入荷検品、店舗別仕分け、箱詰め、出荷までのすべての工程でリニソートが稼働）



紳士服物流センター（直線式により、省スペースを実現）



化粧品物流センター（ループタイプの特長を生かした自在なレイアウトによりスペースを有効活用。現行作業のリードタイムの大幅短縮を実現）